

提出議案と 審議結果

(議案第1号)

平成29年度日高市一般会計 補正予算(第6号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ1千498万7千円を追加し、補正後の総額を、それぞれ186億5千785万8千円とし、また、適正な事業期間を確保するため繰越明許費の追加、債務負担行為の既定の限度額の変更、地方債の追加と既定の地方債の変更・廃止をしたいというものです。

歳入については、国庫支出金のうち、災害復旧工事費負担金を増額、社会保障・税番号制度システム整備費補助金を減額、県支出金のうち、後期高齢者医療保険基金安定事業負担金を増額、繰入金のうち、今回補正予算額の歳入歳出差引きの調整を行うため財政調整基金繰入金を減額、市債のうち、道路橋りょう債および公共土木災害復旧債に災害復旧事業を追加、小学校債及び中学校債を減額するものです。

歳出については、共通事項

の人員費を補正、費目による増減はあるが、合計では増額、総務費のうち、総務管理費では、交通安全施設整備・維持管理事業で、LED道路照明灯借上料が確定したことから減額および債務負担行為の限度額を変更、災害対応事業で、

県市町村被災者安心支援制度負担金を追加、戸籍住民基本台帳費では、住民基本台帳事務で、国庫支出金が確定したことにあわせ、住民記録システム改修委託料を減額、通知カード・個人番号カード関連事務交付金で、国の個人番号カード交付事業費補助金の繰越しに伴い、繰越明許費を設定、民生費のうち、社会福祉費では、後期高齢者医療特別会計繰出事務で、一般会計から後期高齢者医療特別会計への繰出金を増額、国民健康保険特別会計繰出事務で、一般会計から国民健康保険特別会計への繰出金を減額、土木費のうち、都市計画費では、土地区画整理事業特別会計繰出事務で、一般会計から武蔵高

萩駅北土地区画整理事業特別会計への繰出金を増額、教育費のうち、小学校費では、小学校維持管理事業で、および中学校費では、中学校維持管理事業で、それぞれ予定していた各小・中学校の消防設備の改修を、平成30年度に実施することとしたことから減額、災害復旧費のうち、公共土木施設災害復旧費では、災害復旧事業で、昨年の台風21号による市道A412号線の法面崩落箇所を復旧について、国の災害復旧工事費負担金が見込めたことから、災害復旧工事請負費を増額および繰越明許費を設定、なお、土木費のうち、道路橋りょう費では、道路管の維持・補修事業で、水道管の切り廻し工事が難航したこと、橋りょう整備事業で、資材の調達に日数を要したこと、繰越明許費を設定したいというものです。

(賛成多数で原案可決)

討 論

議案第1号 反対討論

今回補正される歳出に、議員報酬、市長および副市長、教育長の期末手当の増額分が含まれている。

その理由は、本来特別職の報酬には当てはまらない人事院勧告に基づく慣例による改定という納得のいかないものである。

(議案第3号)
平成29年度日高市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
歳入歳出予算の総額にそれぞれ3千452万6千円を追加し、補正後の総額をそれぞれ6億4千847万2千円としたいというものです。

議案第1号 賛成討論

この補正予算は、昨年の台風21号により被災した市道A412号線の法面崩落箇所を復旧するための災害復旧事業を増額するほか、当初予算成立後の事由による歳入歳出予算の追加、増額、減額をはじめ、繰越明許費の追加、債務負担行為の変更、地方債の追加、変更、廃止を行うもので、必要不可欠な補正であると判断する。

(議案第4号)
平成29年度日高市武蔵高萩駅北土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)
歳入歳出予算の総額からそれぞれ1億5千497万8千円を減額し、補正後の総額をそれぞれ9億1千378万円とし、適正な事業期間を確保するため、繰越明許費を設定、既定の地方債の限度額を変更したいというものです。

以上のことから、本議案に賛成する。

(議案第5号)
平成29年度日高市水道事業会計補正予算(第3号)
収益的支出の総額を12億1千107万2千円、資本的支出の総額を5億3千37万3千円に、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額2億3千458万4千円を財源もあわせて補

(議案第2号)

平成29年度日高市国民健康 保険特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算の総額からそれぞれ4億7千121万円を減額し、補正後の総額をそれぞれ73億7千998万5千円としたいというものです。

(全員賛成で原案可決)